


履歴およびディレクトリの使用方法





この項では、履歴およびディレクトリの使用方法について説明します。どちらの機能にも、[ディレクトリ (Directories)] ボタン  > [ディレクトリ (Directories)] でアクセスします。






履歴の使用方法

電話機には履歴が保持されます。履歴には、不在履歴、発信履歴、および着信履歴のレコードが含まれます。

電話の特定のライン アピアランスについて不在履歴が不在履歴ディレクトリに記録されるかどうかは、電話機の管理者が決めます。

目的	必要な操作
履歴を表示する	 > [ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。それぞれに最大 100 件のレコードを保存できます。
1 つのコール レコードの詳細を表示する	<ol style="list-style-type: none"> > [ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。コール レコードを強調表示します。[詳細 (Details)] を押します。この操作により、着信番号、発呼番号、時刻、通話時間などの情報 (発信履歴と着信履歴の場合のみ) が表示されます。
すべての履歴からすべてのコール レコードを削除する	 > [ディレクトリ (Directories)] を選択し、[クリア (Clear)] を押します。
1 つの履歴からすべてのコール レコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> > [ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。コール レコードを強調表示します。[クリア (Clear)] を押します。必要に応じて [次へ (more)] ソフトキーを押して、[クリア (Clear)] を表示します。

目的	必要な操作
1 つのコールレコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1.  () > [ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。 2. コールレコードを強調表示します。 3. [削除 (Delete)] を押します。
履歴からダイヤルする (別のコールに接続していない状態)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  () > [ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。 2. コールレコードを強調表示します。 [詳細 (Details)] ソフトキーが表示される場合、そのコールはマルチパーティコールのプライマリエントリです。次の「ヒント」の項を参照してください。 3. 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集 (EditDial)] を押します。次に、[<<] または [>>] を押します。番号を削除するには、[編集 (EditDial)] を押した後、[削除 (Delete)] を押します (必要に応じて、[次へ (more)] ソフトキーを押して、[削除 (Delete)] を表示します)。 4. オフフックにしてコールを発信します。

目的	必要な操作
履歴からダイヤルする (別のコールに接続した状態)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。 2. コール レコードを強調表示します。 <hr/> <p>(注)  [詳細 (Details)] ソフトキーが表示される場合、そのコールはマルチパーティ コールのプライマリ エントリです。次の「ヒント」の項を参照してください。</p> <hr/> <ol style="list-style-type: none"> 3. 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集 (EditDial)] を押します。次に、[<<] または [>>] を押します。 4. 番号を削除するには、[編集 (EditDial)] を押した後、[削除 (Delete)] を押します。必要に応じて、[次へ (more)] ソフトキーを押して、[削除 (Delete)] を表示します。 5. [ダイヤル (Dial)] を押します。 6. 元のコールの処理に対応するメニュー項目を、次の中から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> - [保留 (Hold)] : 最初のコールを保留にし、2 番めのコールをダイヤルします。 - [転送 (Transfer)] : 最初の通話相手を 2 番めの通話相手に転送し、自分のコールを終了します (操作を完了するには、ダイヤルした後で  をもう一度押します)。 - [会議 (Conference)] : 自分も含めすべての通話相手との間で会議コールを作成します (操作を完了するには、ダイヤルした後で  をもう一度押します)。 - [終了 (EndCall)] : 最初のコールを切断し、2 番めのコールをダイヤルします。
不在履歴および着信履歴から国際コールをリダイヤルする	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)] または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。 2. リダイヤルするコール レコードを強調表示します。 3. [詳細 (Details)] ソフトキーが表示される場合、そのコールはマルチパーティ コールのプライマリ エントリです。次の「ヒント」の項を参照してください。 4. [編集 (EditDial)] を押します。 5. 「*」キーを 1 秒以上押したままにして、「+」記号を電話番号の最初の桁として追加します。 + 記号は番号の最初の桁としてしか追加できません。 6. [ダイヤル (Dial)] を押します。

ヒント

- (SCCP 電話機/SIP 電話機) ご使用の電話機に国際コールのロギングを設定できる場合があります。これが設定されていると、通話履歴、リダイヤル、コールディレクトリの各エントリに「+」記号が表示されます。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。
- (SCCP 電話機のみ) マルチパーティ コール (たとえば、転送されてきたコール) の完全なコールレコードを表示するには、該当のコールレコードを強調表示して、[詳細 (Details)] を押します。詳細レコードでは、不在または着信のマルチパーティ コールごとに 2 つのエントリが表示されます。エントリは、新しい順に表示されます。
 - 先頭に記録されたエントリは、電話機が受信した複数のコールの中で、直近に完了したコールの名前と番号です。
 - 2 番めに記録されたエントリは、電話機が受信した複数のコールのうち一番初めに完了したコールの名前と番号です。





ディレクトリ ダイヤリング

設定に応じて、電話機で、社内ディレクトリ機能およびパーソナルディレクトリ機能をサポートできます。

- 社内ディレクトリ：ご使用の電話機でアクセスできる社内の連絡先です。社内ディレクトリの設定および保守は、システム管理者によって行われます。
- パーソナルディレクトリ：使用可能な場合、ご使用の電話機および Cisco Unified CM ユーザ オプション Web ページから設定およびアクセスできる個人用連絡先および関連付けられたスピードダイヤルコードです。パーソナルディレクトリは、Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳) とファストダイヤルで構成されます。
 - PAB は、個人用連絡先のディレクトリです。
 - ファストダイヤルは、すばやくダイヤルできるように、コードを PAB エントリに割り当てるために使用します。

電話機での社内ディレクトリの使用方法

社内ディレクトリを使用して、同僚にコールを発信できます。


目的	必要な操作
社内ディレクトリからダイヤルする (別のコールに接続していない状態)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  (☎) > [ディレクトリ (Directories)] > [社内ディレクトリ (Corporate Directory)] を選択します (正確な名前は異なる場合があります)。 2. キーパッドを使用して、名前の全部、または一部を入力し、[検索 (Search)] を押します。 3. ダイヤルするには、リスト項目を押すか、リスト項目までスクロールしてオフフックにします。
社内ディレクトリからダイヤルする (別のコールに接続している状態)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  (☎) > [ディレクトリ (Directories)] > [社内ディレクトリ (Corporate Directory)] を選択します (正確な名前は異なる場合があります)。 2. キーパッドを使用して、名前の全部、または一部を入力し、[検索 (Search)] を押します。 3. リストをスクロールして、[ダイヤル (Dial)] を押します。 4. 元のコールの処理に対応するメニュー項目を、次の中から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> - [保留 (Hold)] : 最初のコールを保留にし、2 番目のコールをダイヤルします。 - [転送 (Transfer)] : 最初の通話相手を 2 番目の通話相手に転送し、自分のコールを終了します (操作を完了するには、ダイヤルした後で  をもう一度押します)。 - [会議 (Conference)] : 自分も含めすべての通話相手との間で会議コールを作成します (操作を完了するには、ダイヤルした後で  (☎) をもう一度押します)。 - [終了 (EndCall)] : 最初のコールを切断し、2 番目のコールをダイヤルします。






ヒント

キーパッドの番号を使用して、電話スクリーンの文字を入力します。電話機のナビゲーション ボタンを使用して、入力フィールド間を移動します。

電話機でのパーソナルディレクトリの使用方法

パーソナルディレクトリ機能セットには、Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳) とファストダイヤルが含まれています。この項では、電話機でのパーソナルディレクトリの設定方法および使用方法について説明します。「Web でのパーソナルディレクトリの使用方法」(P.76) も参照してください。

目的	必要な操作
パーソナルディレクトリにアクセスする (PABおよびファストダイヤルコードの検索のため)	<ol style="list-style-type: none">1.  (☎) > [ディレクトリ (Directories)] > [パーソナルディレクトリ (Personal Directory)] を選択します (正確な名前は異なる場合があります)。2. Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) のユーザ ID と PIN を入力し、[送信 (Submit)] を押します。
PAB エントリを検索する	<ol style="list-style-type: none">1. パーソナルディレクトリにアクセスし、[個人アドレス帳 (Personal Address Book)] を選択します。2. 検索条件を入力し、[送信 (Submit)] を押します。3. [前へ (Previous)] または [次へ (Next)] を選択して、リスト内を移動できます。4. 必要な PAB リスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。
PAB エントリからダイヤルする	<ol style="list-style-type: none">1. リスト項目を検索します。2. そのリスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。3. [ダイヤル (Dial)] を押します。必要に応じて、[次へ (more)] ソフトキーを押して、[ダイヤル (Dial)] を表示します。
PAB エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none">1. リスト項目を検索します。2. そのリスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。3. [編集 (Edit)] を押します。4. [削除 (Delete)] を押します。5. [OK] を選択して、削除することを確認します。
PAB エントリを編集する	<ol style="list-style-type: none">1. リスト項目を検索します。2. そのリスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。3. [編集 (Edit)] を押して名前または電子メールアドレスを変更します。4. 必要に応じて、[電話 (Phones)] を選択して電話番号を修正します。5. [更新 (Update)] を押します。

目的	必要な操作
新規 PAB エントリを追加する	<ol style="list-style-type: none"> 1. パーソナルディレクトリにアクセスし、[個人アドレス帳 (Personal Address Book)] を選択します。 2. [送信 (Submit)] を選択することで、[検索 (Search)] ページにアクセスします。最初に検索情報を入力する必要はありません。 3. [新規 (New)] を押します。 4. 電話機のキーパッドを使用して、名前と電子メール情報を入力します。 5. [電話 (Phones)] を選択し、キーパッドを使用して電話番号を入力します。必要なアクセスコード (9 や 1 など) を必ず含めます。 6. [送信 (Submit)] を選択して、エントリをデータベースに追加します。
PAB エントリにファストダイヤルコードを割り当てる	<ol style="list-style-type: none"> 1. PAB エントリを検索します。 2. そのリスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。 3. [ファストダイヤル (Fast Dial)] を押します。 4. ダイヤルする番号を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。 5. 番号に割り当てる未割り当てのファストダイヤルコードを強調表示し、[選択 (Select)] を押します。
新規ファストダイヤルコードを追加する (PAB エントリを使用しない場合)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  () > [ディレクトリ (Directories)] > [パーソナルディレクトリ (Personal Directory)] > [個人ファストダイヤル (Personal Fast Dials)] を選択します。 2. 割り当てられていないファストダイヤルコードを強調表示し、[割り当て (Assign)] を押します。 3. 電話番号を入力します。 4. [更新 (Update)] を押します。
ファストダイヤルコードを検索する	<ol style="list-style-type: none"> 1.  () > [ディレクトリ (Directories)] > [パーソナルディレクトリ (Personal Directory)] > [個人ファストダイヤル (Personal Fast Dials)] を選択します。 2. [次へ (Next)] を選択して、リスト内を移動します。
ファストダイヤルコードを使用してコールを発信する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファストダイヤルコードを検索します。 2. [ダイヤル (Dial)] を押します。
ファストダイヤルコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファストダイヤルコードを検索します。 2. 必要なリスト項目を強調表示し、[削除 (Remove)] を押します。 3. もう一度 [削除 (Remove)] を押します。
パーソナルディレクトリからログアウトする	<ol style="list-style-type: none"> 1.  () > [ディレクトリ (Directories)] > [パーソナルディレクトリ (Personal Directory)] を選択します (正確な名前は異なる場合があります)。 2. [ログアウト (Logout)] を選択します。 3. [OK] を押します。

ヒント

- システム管理者は、ユーザがパーソナル ディレクトリにログインするために必要なユーザ ID および PIN を指定できます。
- パーソナル ディレクトリでは、一定の時間が過ぎると自動的にログアウトされます。この時間制限は、設定によって異なります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。
- キーパッドの番号を使用して、電話スクリーンの文字を入力します。電話機のナビゲーション ボタンを使用して、入力フィールド間を移動します。
- ご使用の電話機に国際コールのロギングを設定できる場合があります。これが設定されていると、通話履歴、リダイヤル、コール ディレクトリの各エントリに「+」記号が表示されます。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。